

11月1日



笑顔いっぱい 花いっぱい 秋の花いっぱい事業

稻津花いっぱい事業では、春と秋に花の苗を植えています。

秋は街角の色彩が少し寂しくなりますが、寒い時期でも元気よく鮮やかに咲いてくれるパンジー・ビオラの苗 1,060 本！公民館周辺・下小里交差点・学校・子ども会花壇など、18 団体が苗を植えました。

ボランティアさんは当日の花植えだけではなく、普段から花壇や庭木等の管理をしていただいている。いつもありがとうございます。

この事業は、瑞浪市夢づくり地域交付金を活用しています。



11月10日

稻津の心もおもてなし

小里川ダム湖周ウォーキング

青空が広がる秋日和の下、稻津町、陶町、山岡町のまちづくりボランティアなどが協働して「2019秋の小里川ダム湖周ウォーキング」を開催し、秋の里山を案内人と共に歩いて楽しみました。

稻津まちづくりは、案内人や休憩所でお茶と飴でおもてなしをしました。



11月13日 瑞浪市内の寿大学合同研修会に参加しました。

市内には 6 つの寿大学があります。1 年に 1 度合同研修会を開催し学習会の内容等を発表し交流をしています。今回は諏訪大社方面に行ってきました。

神社や歴史の勉強をし、絵画を鑑賞して感動したり、菊の育て方等多くを学んできました。皆さんおしゃべりし、健康で生きがいを持って明るく過ごしてみえます。



11月17日 心も体も技術も磨いています。 スポーツ少年団 町内清掃活動

野球・陸上・ソフトボールのスポーツ少年団が保護者と共に約100名で、町内のゴミ拾いをしました。

普段は楽しくもあり厳しい練習をしていますが、この日は私たちの街を磨いてくれました。朝の寒い時間から手袋をはめて、火バサミとゴミ袋を持っての作業。ペットボトルやたばこの吸い殻が多く「どうして捨てるんだろうね。ポイ捨ては止めてほしいね。」などと話していました。



ii-nuts!!ギャラリー

1月は書初めを予定しています。

～有賀正季さんの楽しい絵～

地元のアーティストの作品をじっくり観ていただきたい、文化祭から引き続き展示しました。

こちらの絵は陶器を貼ってから下書きなしで描かれたそうです。色彩豊かな画が子どもたちを笑顔にしてくれました。



「民生委員・児童委員」「主任児童委員」の改選

12月1日厚生労働大臣より委嘱されたみなさんです。

任期は令和元年12月1日から令和4年11月30日まで(3年間)です。9名の皆さんよろしくお願いします。



敬称略

氏名	担当地区
鈴木 清孝(川折)	山の田1号、山の田2号、川折
鶴飼 典子(中屋敷)	産郷、中屋敷、棚田山
渡邊 エリ子(五郷)	五郷、三角、神戸
水野 敏子(下小里)	下小里、羽広
井貝 順子(須之宮)	須之宮、釜糠、桜ヶ丘
勝股 増夫(水洗)	河原、小井戸、中洞、水洗
後藤 東(上平)	上平、大牧、斧池、学園
小栗 智子(山の田1号)	主任児童委員(小里地区)
塚本 貴子(斧池)	主任児童委員(萩原地区)

市が施行する集落支援員制度を活用し、区長会・まちづくり等の手助けをしていただく集落支援員(1名)を募集します。

- ◎募集内容 区長会・まちづくりの運営に係る事務及びイベント等の援助
- ◎応募内容 ・瑞浪町在住(出身)で、地域のまちづくり活動に熱意のある方
・休日(夜間)のまちづくりイベント等に概ね参加できる方
・普通自動車運転免許保有、パソコンの基本操作ができる方
・年齢・性別は問いません
- ◎採用予定 令和2年4月1日から(1年更新)
- ◎報酬 113,600円(月額)※社会保険・雇用保険加入、6月・12月に期末手当支給
- ◎勤務日 基本1日7時間・月18日勤務、年次休暇有
- ◎応募方法 市販の履歴書にご記入のうえ、下記までご持参ください。
- ◎応募締切 12月27日(金)
後日(1月中旬予定)面接を受けていただきます。
- ◎申込み/問合せ 瑞浪コミュニティーセンター ☎ 68-3201



いなつ
まちづくり
ホームページ
<http://www.ii-nuts.jp/>

人 口	10月1日現在	11月1日現在	増減
男	2,134 人	2,131 人	-3
女	2,204 人	2,204 人	0
計	4,338 人	4,335 人	-3
世帯数	1,697 世帯	1,697 世帯	0

小 里	不燃ごみ	ビン・缶・ペットボトル・紙類・古着
12月12日	12月20日	
1月22日	1月28日	
12月11日	12月19日	
1月21日	1月27日	

今年も残すところ僅かになりますが、平安末期の「色葉字類抄」によると、僧が経をあげるために東西を馳せる月といいます。十二月は師走といわれます。今年の師走恒例の年末イベントは、宮沢賢治の短編童話「土神と狐」を臨場感あるまでを描く物語です。土神とは古事記にある大土神(オツチノカミ)、田地を守護する神で、またの名を土之御祖神(ツチノミオヤ)と云われ、穀物の守護神大年神(オオトシノカミ)の御子神です。土神、狐の木は、それ親しみを込めた絵で表現されています。この絵物語のなかでは、神様の厳かさ神秘さに加え人間味あふれる親しみ易さが感じられます。神様との繋がりの身近さを教えてくれているように思われます。師走の何かにも思われます。師走の何かと氣忙しいなかですがご来場をお待ちしています。

(N)

12月の稻津さん

スポーツ少年団でご尽力 35年!

のぼる
安藤 昇さん (66歳) 神戸



稻津小ソフトスポーツ少年団の立ち上げから携わって35年。今は瑞浪市スポーツ少年団本部長として、春・夏・秋の各種大会開催にもご尽力くださっています。

「スポーツに親しむ子どもを育成することを一番に考え、体力を付けながら楽しく仲間作りをすること大事にしてきました。」

「練習や試合を親子で楽しんで、家族の会話がはずむようになればいい。勝負は二の次。ソフトボールをとおしてスポーツに親しみ中学生になっても続けて欲しいと思います。」と話されました。

アウトドア好きな安藤さんは、山登りやゴルフ、庭では自作のピザ窯で手作りピザも楽しめています。

館長

師走

2